

# 富山県某工場内 エア配管

施工日： 2019年10月29日

施工者： (株)折原製作所

(100φ 直管 鉄管 コンプレッサーのエア配管)

流体を止めて施工・稼働時圧力0.52~0.53Mpa



①元栓を止めて、傷口を確認する。4~5mm程の穴を確認。



②傷口の中にオリスチール(金属粉入りエポキシパテ)を押し込み、更に高圧に耐えられる様、3cm角カットしたステンメッシュ(大きい傷穴用補修部品)を2枚と、オリスチールを交互にサンドした物を傷口を覆う様に貼り付ける。



③オリスチールを抑えるように、上からオリステープ(仮止水用テープ)を強く引っ張りながら巻く。



④バルブを開けて見ると、外に漏れ出てこない事を確認。しかし、他の場所に新たな穴が開いてしまった為、②、③と同様の方法で止める。



⑤完全に外へは漏れ出てこない事を確認。他の弱い所に更なる穴が開かないように予防、補強を兼ね備えたオリシール(液体エポキシレジン)を全体的に塗布。



⑥最後にパイプを延命させる為、防錆、防食、保護、補強ができるマホータイ(特殊レジン含浸グラスファイバーテープ)を巻いて施工完了。